

New FXシリーズ

電気電子・
精密機械

自動車機器



鉄道



航空宇宙

輸送
(トラック)

建築



※振動制御装置のコンソールラックマウント方式は、オプションです。

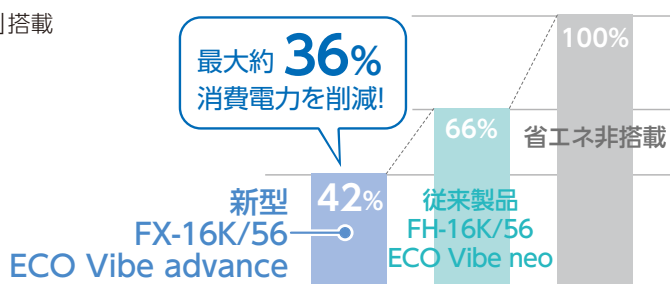
- 進化系省エネドライブシステム「ECO Vibe advance」搭載
- 従来製品と比べ、消費電力を大幅に削減
- 新型フィーダ、新設計ゴムカバーにより耐久性が向上
- 空冷ブロワの運転最適化による静音性向上

FXシリーズは、環境に配慮し省エネ性能を高めた振動試験装置です。進化系省エネドライブシステム「ECO Vibe advance」を搭載し、ECO Vibe neoと比べ、大幅に消費電力を削減します。さらに、装置内温度をモニタリングし、ブロワ回転数を抑制制御することで、ブロワ消費電力と騒音を同時に削減し、省電力と静音性向上を実現しています。

環境に優しい振動試験装置

- 進化系省エネドライブシステム「ECO Vibe advance」搭載
- 消費電力を従来製品と比べ最大約36%削減

ECO Vibe neoとECO Vibe advance 省エネ効果比較

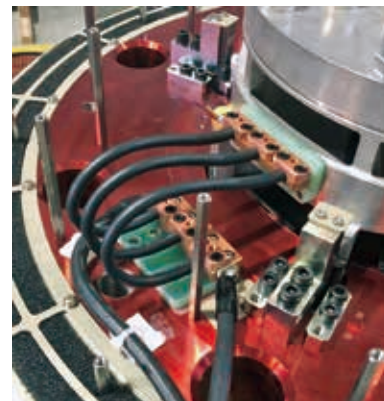




耐久性向上

- 可動コイル電力供給に破断しにくい新型フィード
- 可動部支持機構に耐久性が向上したリニアガイド
- 耐久性、耐熱性に優れる新設計ゴムカバー

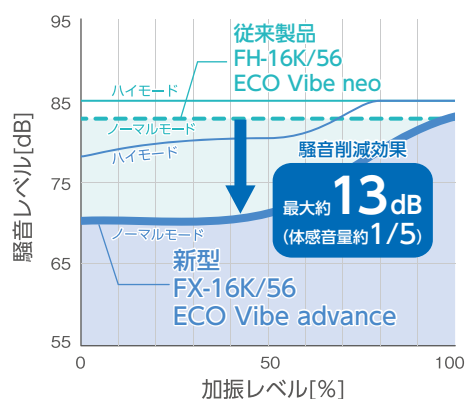
新型電線フィード



静音性向上

- 装置内温度をモニタリングし、ブロウ回転数を抑制制御
- ブロウ消費電力と騒音を大幅に削減
- 騒音を従来製品と比べ最大約13dB削減
- 体感音量を約1/5に低減

■ 空冷ブロウ騒音削減効果比較



FXシリーズ仕様

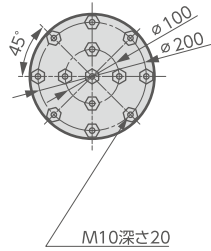
型式		FX-16K/56	FX-26K/60	FX-35K/60	FX-40K/60	FX-60K/60	
加振力	サイン	kN _{a-p}	16.0	26.0	35.0	40.0	60.0
	ランダム	kN _{rms}	16.0	26.0	35.0	40.0	60.0
	ショック(6ms)	kN _{a-p}	35.2	57.2	77.0	100	150
	振動数範囲	Hz	～3000	～2400	～2200	～2200	～2500
最大加速度	m/s ²	1000(注1)	1000(注1)	1000(注1)	1000(注1)	870	
最大速度	m/s	2.3	2.3	2.0	2.0	1.78	
最大変位	mm _{p-p}	56	60	60	60	60	
最大搭載質量	kg	200	400	400	400(500)(注2)	500	
所要電力	kVA	27.9	35.3	53.3	64.6	82.6	
ブレーカ容量(200V/400V)	A	100/60	125/75	200/100	250/125	300/175	
電源電圧	V	200 or 400	200 or 400	200 or 400	200 or 400	200 or 400	
電源周波数	Hz	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60	
電源相数	φ	3	3	3	3	3	
可動部質量	kg	12.8	23.0	28.0	36.0	69.0	
許容偏心モーメント	N・m	500	700	900	900	1200	
冷却方式		空冷	空冷	空冷	空冷	空冷	
型式	振動発生機	916-X	926-X	936-X	936-AW/LA	960-AW/LA	
	電力増幅器	369A-0403A-16X	369A-0605A-26X	369A-0606A-36X	368A-0606B-36AW	368A-1007B-60AW	
	コンソールラック	CRD-1700-16X	CRD-2000-26X	CRD-2000-36X	CRD-2000-36	CRD-2000W-60	
	可動部取付パターン	PCD-200	PCD-200	PCD-300	PCD-300	PCD-400	
寸法	振動発生機	mm	1005W×866H×701D	1232W×1034H×865D	1336W×1152H×971D	1125W×1200H×965D	1452W×1297H×1231D
	電力増幅器・コンソールラック	mm	554W×1776H×1010D	554W×1900H×1010D	554W×1900H×1010D	554W×2000H×1010D	1108W×2009H×1010D
	プロフ	mm	707W×1681H×908D	707W×1681H×908D	869W×1856H×1094D	1094W×1856H×869D	1147W×2016H×869D
	振動発生機	kg	1200	2100	3500	3900	5000
質量	電力増幅器・コンソールラック	kg	440	550	600	600	800
	プロフ	kg	220	220	325	325	450

※下限振動数は、使用する振動計測器に依存します。
 ※振動試験装置を海外へ輸出する際は、加振力等の仕様により経済産業省の輸出許可が必要になる場合があります。詳細はお問い合わせください。
 (注1)理論値ではなく最大加速度を制限しています。(注2)ご指定により対応

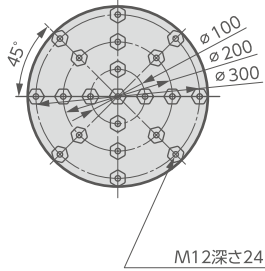
FXシリーズ

可動部取付パターン図

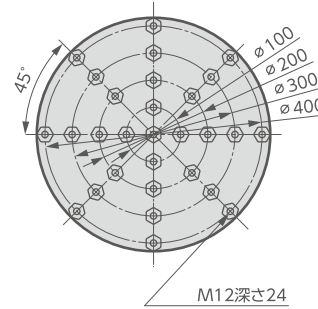
PCD-200



PCD-300

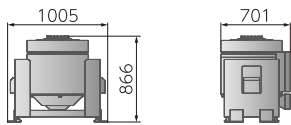


PCD-400

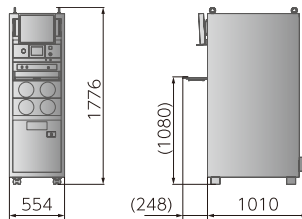


外観図

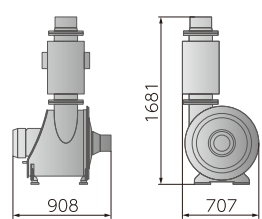
- FX-16K/56
振動発生機



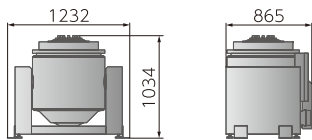
コンソールラック



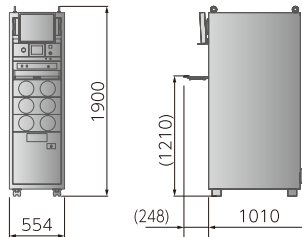
ブロウ



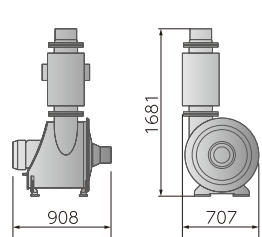
- FX-26K/60
振動発生機



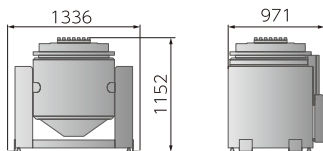
コンソールラック



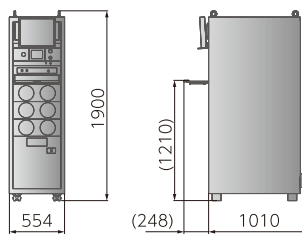
ブロウ



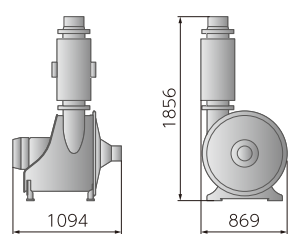
- FX-35K/60
振動発生機



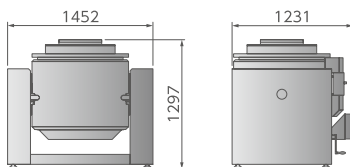
コンソールラック



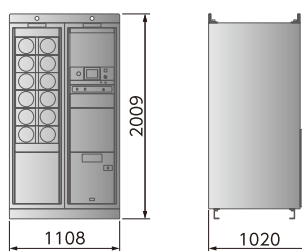
ブロウ



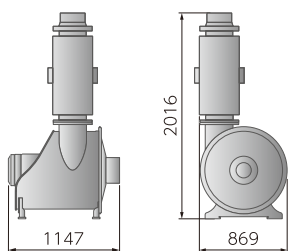
- FX-60K/60
振動発生機



コンソールラック



ブロウ





F/FHシリーズ



標準装備

オプション対応可

電気電子・
精密機械

自動車機器

輸送
(トラック)

振動試験装置のスタンダード、Fシリーズは大小の加振力 3.0kN ~ 35.0kN、ワイドレンジな振動数の振動を発生することができ、高い耐久性を備え様々な振動試験を確実に実行できます。

FHシリーズは、特に振動数 20~80Hz付近の振動条件で、より大きな加速度が必要な振動試験に対応します。

※振動制御装置のコンソールラックマウント方式はオプションです。

01
振動試験装置02
振動制御装置03
ソフトウェア04
小型振動試験装置05
衝撃試験装置06
振動計測器07
環境試験装置08
応用製品09
受託試験サービス他

F・FHシリーズ仕様

型式			F-3K/40A	F-6K/51	FH-8K/51S	FH-35K/60	
加振力	サイン	kN _{0-p}	3.0	6.0	8.5	35.0	
	ランダム	kN _{rms}	3.0	6.0	8.5	35.0	
	ショック (6ms)	kN _{0-p}	6.0	13.2(注2)	17.0	87.5	
	振動数範囲	Hz	～2500	～2000	～3000	～2200	
最大加速度			m/s ²	667	600	850	1000(注1)
最大速度			m/s	1.6	1.8	2.0	2.0
最大変位			mm _{p-p}	40	51	51	60
最大搭載質量			kg	200	200	350	400(500)(注3)
所要電力			kVA	7.3	9.8	19.5	55.9
ブレーカ容量(200V/400V)			A	30/20	40/30	75/40	200/100
電源電圧			V	200 or 400	200 or 400	200 or 400	200 or 400
電源周波数			Hz	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60
電源相数			φ	3	3	3	3
可動部質量			kg	4.5	10.0	10.0	33.0
許容偏心モーメント			N・m	60	120	500	900
冷却方式			空冷	空冷	空冷	空冷	
型式	振動発生機		903-FN/FA/Z05	906-FN/FA/Z14	S085-AW/LA	936-AW/LA	
	電力増幅器		369A-0101A-03	369A-0101A-06	369A-0202A-085SF	368A-0505B-36AW	
	コンソールラック		CRD-1500-03	CRD-2000-06	CRD-1500-085	CRD-2000-36	
	可動部取付パターン		PS-068	PS-140	PCD-200	PCD-300	
寸法	振動発生機	mm	630W×602H×528D	720W×675H×628D	797W×775H×635D	1125W×1200H×965D	
	コンソールラック	mm	554W×1462H×1010D	554W×2000H×1010D	554W×1462H×1010D	554W×2025H×1010D	
	プロフ	mm	474.5W×1040H×753D	474.5W×1040H×674D	411W×810H×525D	869W×1856H×1094D	
	振動発生機	kg	350	500	640	3500	
質量	コンソールラック	kg	290	420	300	630	
	プロフ	kg	39	55	60	325	

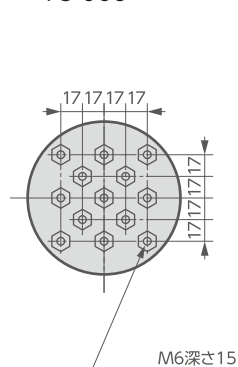
※下限振動数は、使用する振動計測器に依存します。

※振動試験装置を海外へ輸出する際は、加振力等の仕様により経済産業省の輸出許可が必要になる場合があります。詳細はお問い合わせください。

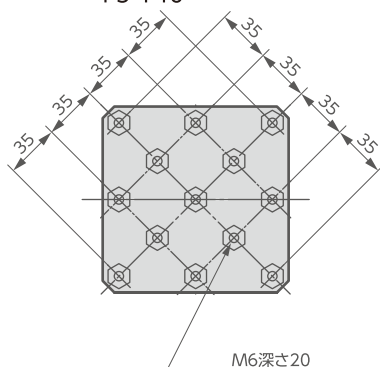
(注1)理論値ではなく、最大加速度を制限しています。(注2)ショック加振力の増力はパワーモジュールの追加で対応可能です。(注3)ご指定により対応

可動部取付パターン図

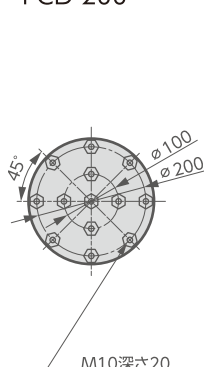
PS-068



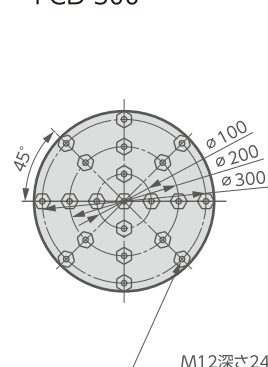
PS-140



PCD-200



PCD-300



FLシリーズ



標準装備

オプション対応可



最大変位を 100mm_{p-p}に拡大した振動試験装置です。
特に振動数 10Hz以下の振動条件で大きな変位の振動条件に対応します。



※振動制御装置のコンソールラックマウント方式は、オプションです。

FLシリーズ仕様

型式		FL-16K/100	FL-26K/100	FL-35K/100	FL-60K/100	FL-100K/100	FL-125K/100
加振力	サイン	kN _{p-p} 16.0	26.0	35.0	60.0	100	125.0(注4)
	ランダム	kN _{rms} 16.0	26.0	35.0	60.0	100	100.0
	ショック(6ms)	kN _{p-p} 35.2(注2)	65.0	87.5	150	250	312.5(注4)
振動数範囲	Hz	~2000	~2000	~2000	~2000	~2000	~2000
最大加速度	m/s ²	640	765	833	750	714	892(注4)
最大速度	m/s	2.0	2.0	2.0	1.78	1.8	1.8
最大変位	mm _{p-p}	100	100	100	100	100	100
最大搭載質量	kg	200(300)(注1)	200(300)(注1)	200(300)(注1)	300	1000	1000
所要電力	kVA	31.8	39.0	55.9	82.6	154.0	187.5
ブレーカ容量(200V/400V)	A	125/60	150/75	200/100	300/175	500/300	630/350
電源電圧	V	200 or 400	200 or 400	200 or 400	200 or 400	200 or 400	200 or 400
電源周波数	Hz	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60
電源相数	φ	3	3	3	3	3	3
可動部質量	kg	25.0	34.0	42.0	80.0	140	140
許容偏心モーメント	N・m	350	500	700	1000	1500	1500
冷却方式		空冷	空冷	空冷	空冷	水冷	水冷
冷却水量	L/min	—	—	—	—	305(注3)	400(注3)
型式	振動発生機	916-AW/SLS	926-AW/SLS	936-AW/SLS	960-AW/SLS	9100-AWW/SLS	9100-AWW/SLS
	電力増幅器	369A-0504A-16SLS	368A-0504B-26SLS	368A-0505B-36SLS	368A-1007B-60SLS	368A-1614B-3BAY100KSL	368A-2421B-4BAY125KSL
	コンソールラック	CRD-2000-16	CRD-2000-26	CRD-2000-36	CRD-2000W-60	CRD-2000T-100KSL	CRD-2000F-125KSL
寸法	可動部取付パターン	PCD-200	PCD-240	PCD-300	PCD-400	PCD-400	PCD-400
	振動発生機	mm 974W×1035H×700D	1082W×1163H×866D	1125W×1200H×965D	1452W×1297H×1231D	1489W×1455H×1149D	1489W×1455H×1149D
	コンソールラック	mm 554W×2000H×1010D	554W×2025H×1010D	554W×2025H×1010D	1108W×2009H×1010D	1662W×2059H×1030D	2216W×2059H×1010D
質量	プロワ(空冷)	mm 707W×1681H×908D	707W×1681H×908D	869W×1856H×1094D	869W×2016H×1147D	—	—
	振動発生機	kg 1300	2500	3400	5000	5250	5250
	コンソールラック	kg 450	600	630	800	1800	2550
	プロワ(空冷)	kg 220	220	325	400	—	—
	クーリングユニット(水冷)	kg —	—	—	—	700	700
	チリングユニット(水冷)	kg —	—	—	—	200	200

※下限振動数は、使用する振動計測器に依存します。

※振動試験装置を海外へ輸出する際は、加振力等の仕様により経済産業省の輸出許可が必要になる場合があります。詳細はお問い合わせください。

(注1)ご指定により対応 (注2)ショック加振力の増力はパワーモジュールの追加で対応可能です。 (注3)水温は32℃です。 (注4)瞬間最大定格

可動部取付パターン図

PCD-200

PCD-240

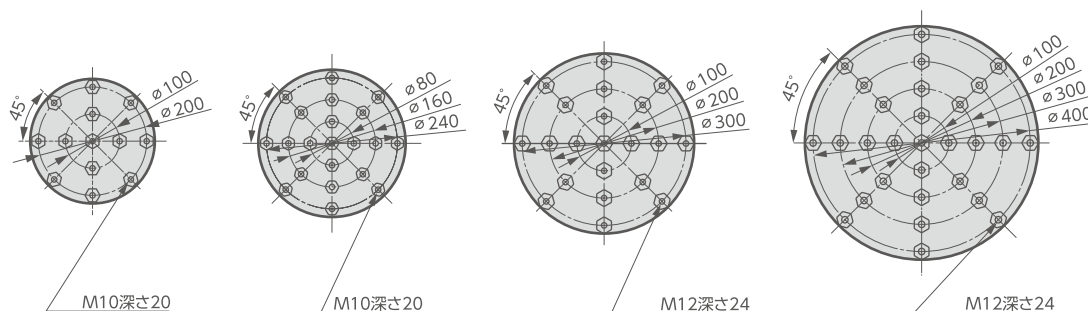
PCD-300

PCD-400

外観図

- クーリングユニット
- チリングユニット

➔ P19 記載





FVシリーズ



標準装備

オプション対応可



衝撃試験条件「衝撃パルス作用時間 11ms、加速度 980m/s²(100G)」の試験に対応した振動試験装置です。

※振動制御装置のコンソールラックマウント方式は、オプションです。

01
振動試験装置02
振動制御装置03
ソフトウェア04
小型振動試験装置05
衝撃試験装置06
振動計測器07
環境試験装置08
応用製品09
受試試験サービス他

FVシリーズ仕様

型式		FV-15K/100	FV-26K/100	FV-35K/100	FV-60K/100	FV-100K/100	FV-125K/100	
加振力	サイン	kN _{r-p}	15.6	26.0	35.0	60.0	100	125.0(注4)
	ランダム	kN _{rms}	15.6	26.0	35.0	60.0	100	100.0
	ショック(6ms)	kN _p	46.0	68.0	90.0	150	250	312.5(注4)
	ショック(11ms)	kN _p	46.0	68.0	90.0	150	250	312.5(注4)
振動数範囲		Hz	～2000	～2000	～2000	～2000	～2000	
最大加速度(サイン)		m/s ²	636	765	833	750	714	892(注4)
最大加速度(ショック)		m/s ²	1470(注2)	1470(注2)	1470(注2)	1470(注2)	1470(注2)	1470(注2)
最大速度(サイン)		m/s	2.0	2.0	2.0	1.8	1.8	1.8
最大速度(ショック)		m/s	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5
最大変位		mm _{p-p}	100	100	100	100	100	100
最大搭載質量		kg	200(300)(注1)	200(300)(注1)	200(300)(注1)	200	1000	1000
所要電力		kVA	31.6	43.6	68.1	148.7	159.3	192.8
ブレーカ容量(200V/400V)		A	125/60	150/100	250/125	500/250	600/300	630/350
電源電圧		V	200 or 400	200 or 400	200 or 400	200 or 400	200 or 400	200 or 400
電源周波数		Hz	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60
電源相数		φ	3	3	3	3	3	3
可動部質量		kg	24.5	34.0	42.0	80.0	140	140
許容偏心モーメント		N・m	350	500	700	1000	1500	1500
冷却方式			空冷	空冷	空冷	空冷	水冷	水冷
冷却水量		L/min	—	—	—	—	305(注3)	400(注3)
型式	振動発生機		916-AW/SLS	926-AW/SLS	936-AW/SLS	960-AW/SLS	9100-AWW/SLS	9100-AWW/SLS
	電力増幅器		369A-1212B-16SLS	368A-1212B-26SLS	368A-2016B-36SLS	369A-4040B-60SLS	3625A-1614B-3BAY100KSL	3625A-2421B-4BAY125KSL
	コンソールラック		CRD-2000W-16SLS	CRD-2000T-26SLS	CRD-2000T-36SLS	CRD-2000Q-60SLS	CRD-2000T-100KSL	CRD-2000F-125KSL
	可動部取付パターン		PCD-200	PCD-240	PCD-300	PCD-400	PCD-400	PCD-400
寸法	振動発生機	mm	974W×1035H×700D	1106W×1135H×880D	1225W×1200H×965D	1452W×1297H×1231D	1489W×1455H×1149D	1489W×1455H×1149D
	コンソールラック	mm	1108W×2009H×1010D	1662W×2059H×1010D	1662W×2059H×1010D	2770W×2059H×1010D	1662W×2059H×1030D	2216W×2059H×1010D
	ブロー(空冷)	mm	707W×1681H×908D	707W×1681H×908D	869W×1856H×1094D	869W×2016H×1147D	—	—
質量	振動発生機	kg	1300	2500	3400	5000	5250	5250
	コンソールラック	kg	800	1150	1300	2000	2200	2950
	ブロー(空冷)	kg	220	220	325	400	—	—
	クーリングユニット(水冷)	kg	—	—	—	—	700	700
	クーリングユニット(水冷)	kg	—	—	—	—	200	200

※下限振動数は、使用する振動計測器に依存します。※振動試験装置を海外へ輸出する際は、加振力等の仕様により経済産業省の輸出許可が必要になる場合があります。詳細はお問い合わせください。(注1)ご指定により対応 (注2)理論値ではなく、最大加速度を制限しています。(注3)水温は32℃です。(注4)瞬間最大定格

可動部取付パターン図

PCD-200

PCD-240

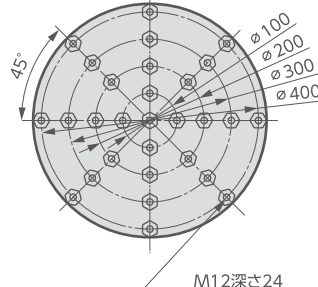
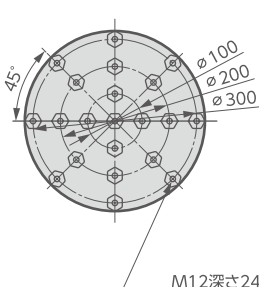
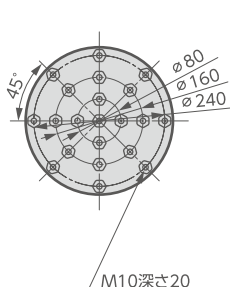
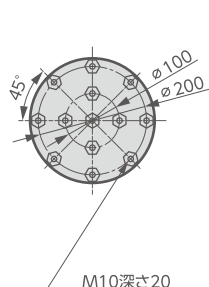
PCD-300

PCD-400

外観図

- クーリングユニット
- チリングユニット

➡ P19 記載



FTシリーズ

輸送
(トラック)

建築



標準装備

オプション対応可



「製品を安全に運ぶ」に特化した輸送包装振動試験装置です。

- 偏荷重モーメント強化や最大搭載質量を増量する機構を装備
- 格子型治具や外周フック付水平テーブルで梱包荷物の固定が容易
- オイルレスの水平加振台でメンテナンスの負担が低減

New 輸送包装振動試験装置 FT-02K/100



低振動数域1Hzから最大300Hzまで広帯域の振動数をカバーするだけでなく、下限振動数1～3Hzの振動試験が実施できるため、「ASTM D4169-22」など低振動数域 1Hzを含む国内外の輸送試験規格の対応が可能です。

- 振動数1Hzからの低周波ランダム輸送試験に対応
- 中型、大型の大変位装置に比べ、装置導入費用が大幅に低減
- 永久磁石を使った省電力型
- 設置場所を選ばないコンパクト設計



■ 各輸送包装試験規格対応表

規格番号	規格名称	機械式 最大変位10mm _{p-p} 程度	従来装置 最大変位30mm _{p-p}	新製品 FT-02K/100 最大変位100mm _{p-p}
ISO 13355:2016	包装—包装貨物試験方法—垂直不規則振動試験	×	△	○
ISO 4180:2019	包装—包装貨物—総合性能試験の一般通則	×	×	○
JIS Z 0200:2023	包装貨物—振動試験方法	×	×	○
JIS Z 0232:2020	包装貨物—振動試験方法	×	△	○
JIS C 60068-2-64	広帯域ランダム振動試験	×	×	○
ASTM D4169-22	輸送試験規格	×	×	○
ISTA 3A		×	×	○
ISTA 6 Amazon.com-S.I.O.C		×	×	○



FTシリーズ仕様

型式		FT-02K/100	FT-3K/40A	FT-8K/51	FT-16K/80	FT-26K/80
加振力	サイン	kN _{o-p} 2.0	3.0	8.5	16.0	26.0
	ランダム	kN _{rms} 1.0	3.0	8.5	16.0	26.0
	ショック(6ms)	kN _{o-p} 3.0	6.0	17	32.0	57.2(注3)
振動数範囲(注1)	Hz	~300	~2500	~3000	~2000	~2000
最大加速度	m/s ²	250	667	850	640	764
最大速度	m/s	1.0	1.6	2.0	1.0	1.0
最大変位	mm _{p-p}	25(ランダム時100mm _{p-p})	40	51	80	80
最大搭載質量(注2)	kg	60	200~	350~	200~	200~
所要電力	kVA	7.0	7.3	19.5	27.8	32.0
ブレーカ容量(200V/400V)	A	20/-	30/20	75/40	100/60	125/60
電源電圧	V	200	200 or 400	200 or 400	200 or 400	200 or 400
電源周波数	Hz	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60
電源相数	φ	3	3	3	3	3
可動部質量	kg	8	4.5	10	25	34
許容偏心モーメント	N·m	70	60	500	350	500
冷却方式		空冷	空冷	空冷	空冷	空冷
型式	振動発生機	Σ9515-AB/LAS	903-FN/FA/Z05	S085-AW/LA	916-AP/SLA	926-AP/SLA
	電力増幅器	369A-0101A-15LAS	369A-0101A-03	369A-0202A-085SF	369A-0503A	369A-0504A
	コンソールラック	CRD-1000-15LAS	CRD-1500-03	CRD-1500-085	CRD-2000-16	CRD-2000-26
寸法	可動部取付パターン	PCD-100-03	PS-068	PCD-200	PCD-200	PCD-240
	振動発生機	mm 540W×822.5H×1308D	630W×693H×588D	797W×775H×625D	950W×1029H×665D	1082W×1163H×866D
	コンソールラック	mm 554W×1000H×1010D	554W×1462H×1010D	554W×1462H×1010D	554W×2000H×1010D	554W×2000H×1010D
質量	プロフ	mm 474.5W×1040H×495D	474.5W×1040H×753D	411W×810H×525D	707W×1681H×850D	707W×1681H×850D
	振動発生機	kg 700	350	640	1300	2500
	コンソールラック	kg 160	290	300	440	530
対応治具	プロフ	kg 32	39	60	220	220
	VTL-060	●	●	●	●	●
	VTL-080	—	●	●	●	●
	VTL-100	—	—	●	●	●
	VTL-120	—	—	—	●	●

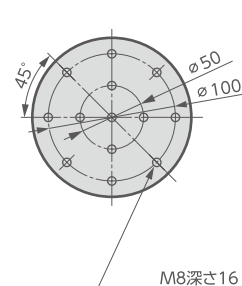
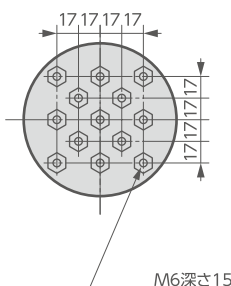
型式		FT-35K/80	FT-60K/80
加振力	サイン	kN _{o-p} 35.0	60.0
	ランダム	kN _{rms} 35.0	60.0
	ショック(6ms)	kN _{o-p} 77.0(注3)	132(注3)
振動数範囲(注1)	Hz	~2000	~2500
最大加速度	m/s ²	833	750
最大速度	m/s	1.0	1.0
最大変位	mm _{p-p}	80	80
最大搭載質量(注2)	kg	200~	200~
所要電力	kVA	47.8	68.3
ブレーカ容量(200V/400V)	A	175/100	250/125
電源電圧	V	200 or 400	200 or 400
電源周波数	Hz	50 or 60	50 or 60
電源相数	φ	3	3
可動部質量	kg	42	80
許容偏心モーメント	N·m	700	1000
冷却方式		空冷	空冷
型式	振動発生機	936-AP/SLA	960-AP/SLA
	電力増幅器	369A-0505A	369A-1007A
	コンソールラック	CRD-2000-36	CRD-2000W-60
寸法	可動部取付パターン	PCD-300	PCD-400
	振動発生機	mm 1186W×1255H×971D	1461W×1375H×1115D
	コンソールラック	mm 554W×2000H×1010D	1108W×2009H×1010D
質量	プロフ	mm 869W×1856H×1094D	1461W×1375H×1115D
	振動発生機	kg 3400	5000
	コンソールラック	kg 580	800
対応治具	プロフ	kg 325	450
	VTL-060	●	●
	VTL-080	●	●
	VTL-100	●	●
	VTL-120	●	●

※下限振動数は、使用する振動計測器に依存します。
 ※振動試験装置を海外へ輸出する際は、加振力等の仕様により経済産業省の輸出許可が必要になる場合があります。詳細はお問い合わせください。
 (注1)最大振動数は搭載する治具に依存しますので、詳細はお問い合わせください。
 (注2)最大搭載質量は、偏加重補強機構、搭載質量増量機構オプションの併用で増やすことができますので、ご相談ください。
 (注3)ショック加振力の増力はパワーモジュールの追加で対応可能です。

可動部取付パターン図

PS-068

PCD-100-03

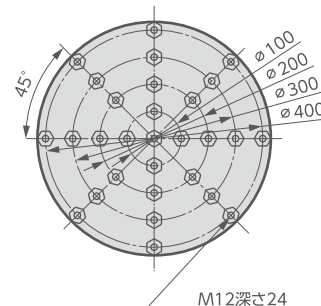
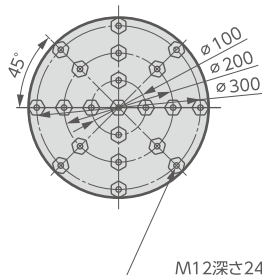
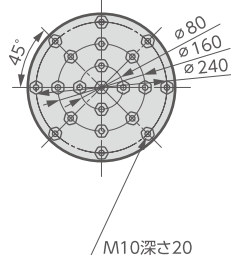
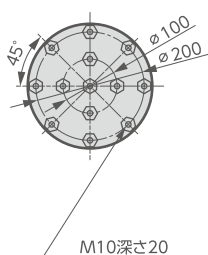


PCD-200

PCD-240

PCD-300

PCD-400



FCシリーズ



自動車機器



鉄道



航空宇宙



建築



大きな供試品で大きな加振力を必要とする振動試験に最適な、大型の振動試験装置です。

- 冷却効率が高く、大きな加振力が得られる水冷式
- 大型の電子機器、自動車部品、航空部品、航空電子装置、人工衛星、航空宇宙システム、防衛システムの振動試験に対応
- MIL、NDS、ASTM、IEC、ISO、BS、JISなどの軍用規格や国際規格を満たす設計

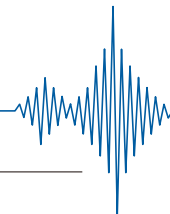
FCシリーズ仕様

型式		FC-060K/60	FC-080K/60	FC-100K/60	FC-125K/60	FC-200K/51
加振力	サイン	kN _{r-p} 60	80	100	125(注3)	200
	ランダム	kN _{rms} 60	80	100	100	140
	ショック(6ms)	kN _{r-p} 150	200	250	250	400
振動数範囲	Hz	~2000	~2000	~2000	~2000	~2000
最大加速度	m/s ²	667	889	1000(注1)	1000(注1)	1000(注1)
最大速度	m/s	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
最大変位	mm _{r-p}	60	60	60	60	51
最大搭載質量	kg	1000	1000	1000	1000	2000
所要電力	kVA	88	100	154	187.5	351.5
ブレーカ容量(200V/400V)	A	300/175	350/200	500/300	630/350	---/600
電源電圧	V	200 or 400	200 or 400	200 or 400	200 or 400	400
電源周波数	Hz	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60
電源相数	φ	3	3	3	3	3
可動部質量	kg	90	90	90	90	130
許容偏心モーメント	N·m	1500	1500	1500	1500	5000
冷却方式		水冷	水冷	水冷	水冷	水冷
冷却水量	L/min	140(注2)	162(注2)	305(注2)	400(注2)	688(注2)
型式	振動発生機	9100-AWW/LA	9100-AWW/LA	9100-AWW/LA	9100-AWW/LA	9200-AWW/LA
	電力増幅器	368A-1610B-3BAY100	368A-1612B-3BAY100	368A-1614B-3BAY100	368A-2421B-4BAY125K	368A-3232A-200K
	コンソールラック	CRD-2000T	CRD-2000T	CRD-2000T	CRD-2000F-125K	CRD-2000F-200K
寸法	可動部取付パターン	PCD-400	PCD-400	PCD-400	PCD-400	PCD-550
	振動発生機	mm 1489W×1338H×1149D	1489W×1338H×1149D	1489W×1338H×1149D	1489W×1338H×1149D	1905W×1348H×1473D
	コンソールラック	mm 1662W×2059H×1030D	1662W×2059H×1030D	1662W×2059H×1030D	2216W×2059H×1030D	3324W×2030H×1030D
質量	振動発生機	kg 4800	4800	4800	4800	8182
	コンソールラック	kg 1680	1740	1800	2550	3950
	クーリングユニット	kg 700	700	700	700	700
	チリングユニット	kg —	—	200	200	360

※下限振動数は、使用する振動計測器に依存します。

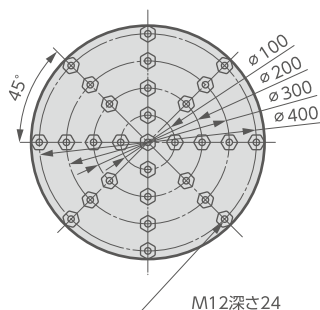
※振動試験装置を海外へ輸出する際は、加振力等の仕様により経済産業省の輸出許可が必要になる場合があります。詳細はお問い合わせください。

(注1)理論値ではなく、最大加速度を制限しています。(注2)水温は32℃です。(注3)最大加振力は瞬間値です。連続運転時は100kNです。

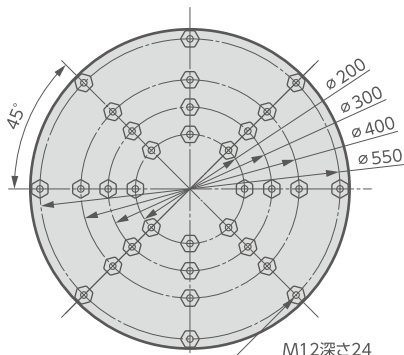


可動部取付パターン図

PCD-400



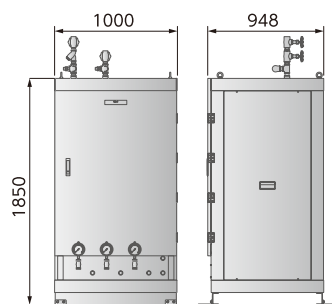
PCD-550



※ インチサイズの取扱いもございます。

ユーティリティ外観図

● クーリングユニット

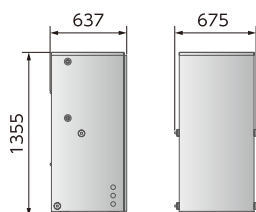


オプション外観図

- ・電源 3 相 AC200V 50/60Hz
- ・静圧ユニット

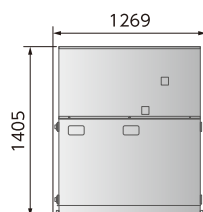
● チリングユニット

FC-100K/60 FC-125K/60
FL-100K/100 FL-125K/100
FV-100K/100 FV-125K/100

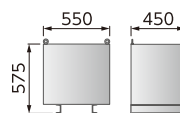


● チリングユニット

FC-200K/51



● チリングユニット用変圧器



01
振動試験装置

02
振動制御装置

03
ソフトウェア

04
小型振動試験装置

05
衝撃試験装置

06
振動計測器

07
環境試験装置

08
応用製品

09
受託試験サービス他

FPシリーズ

電気電子・
精密機械

自動車機器

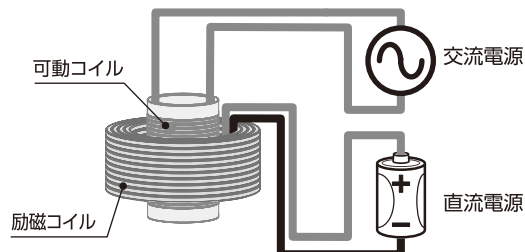
輸送
(トラック)

- 究極の省エネ仕様(省電力、CO₂削減、低騒音)
- 励磁コイルおよび励磁電源を非搭載(永久磁石方式)
- 業界初、加振力20kNまで対応

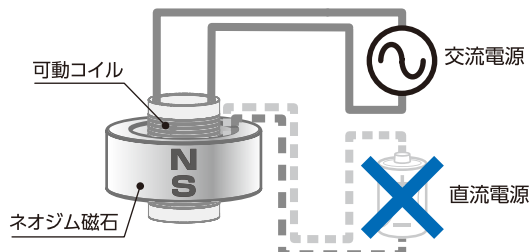
※振動制御装置は、コンソールラック・マウント方式です。
(オプション)

永久磁石型振動発生機の基本構造と省エネの特徴

励磁コイル型



永久磁石型



励磁コイルが無いので
直流電源が不要

FPシリーズの省エネ効果

電気料金削減費

約**1,753,060**円/年

(装置出力25%、年間稼働時間を70%で試算、
電力量料金単価23円/kWh時の場合)

※年間電気料金(円)=1時間あたりの消費電力(kWh)
×年間稼働時間(h)×東京電力エナジーパートナー
(株)が定める電力量料金単価(23円/kWh)にて算定。
(2023年5月現在)

※当社従来製品 FH-10K/56型(10,000N)と、FP-
10K/51型(10,000N)との比較。(同等振動発生
機916シリーズを使用、稼働時間70%として試算)

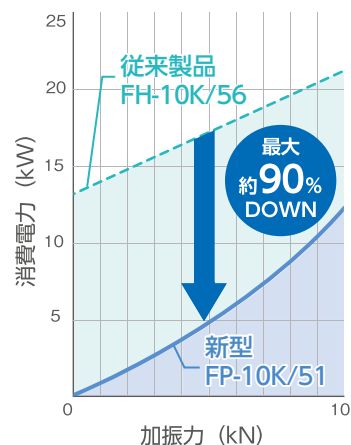
CO₂削減量

約**34.8**トン/年

(装置出力25%、年間稼働時間を70%で試算)

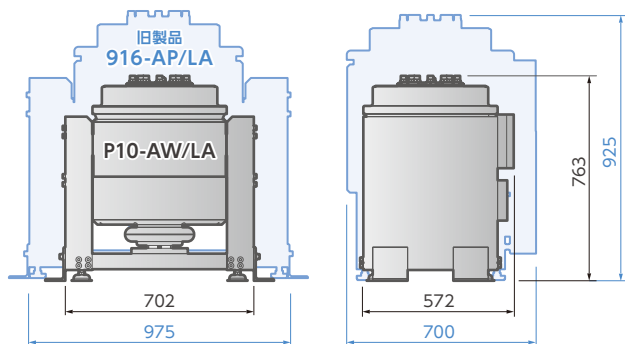
※ CO₂排出量は東京電力エナジーパートナー(株)の
CO₂基礎排出係数 0.457kg-CO₂/kWhを使用
して算出。
(地球温暖化対策推進法に基づく「温室効果ガス
排出量算定・報告・公表制度」における「電気事
業者別排出係数(2023年1月24日環境省・経済
産業省公表)」に準拠)

消費電力削減パフォーマンス(当社比)



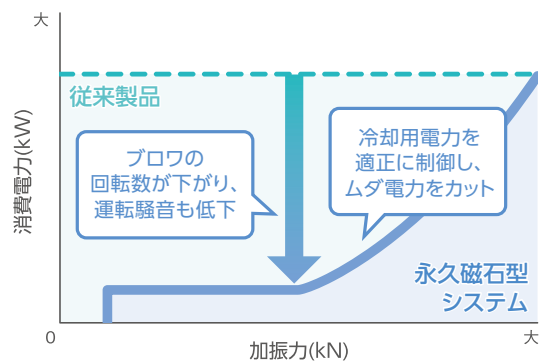
振動発生機の小型化

■ 従来製品とのサイズ比較



ブロフ回転数の制御

■ ブロフ電力制御の効果



FPシリーズ仕様

型式	FP-01K/30	FP-02K/30A	FP-10K/51	FP-10K/76	FP-20K/51
サイン	1.2	2.0	10.0	10.0	20.0
ランダム	0.48	1.4	10.0	10.0	20.0
ショック(6ms)	1.5	3.0	22.0(注1)	20.0	36.0
振動数範囲	~2500	~2500	~3000	~2500	~2500
最大加速度	500	444	1000	625	833
最大速度	1.6	1.5	2.0	2.1	2.0
最大変位	30	30	51	76.2	51
最大搭載質量	150	100	350	300	350
所要電力	1.4	6.2	11.5	11.5	27
ブレーカ容量(200V/400V)	—	20/15	40/30	40/30	100/50
電源電圧	200	200	200 or 400	200 or 400	200 or 400
電源周波数	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60
電源相数	1	3	3	3	3
可動部質量	2.4	4.5	10	16	24
許容偏心モーメント	3	4	500	500	500
冷却方式	空冷	空冷	空冷	空冷	空冷
振動発生機	P01-AB/AS	Σ9515-AB/AS	P10-AW/LA	P10-AW/SLS	P20-A
電力増幅器	375-D/P01	369A-0101A-Σ15	369A-0202A-P10	369A-0202A-P10SLS	369A-0606A-P20
コンソールラック	—	CRD-1500-Σ15	CRD-1500-P10	CRD-1500-P10	CRD-2000-P20
可動部取付パターン	PCD-100-01	PCD-100-02	PCD-200	PCD-200	PCD-300
振動発生機	384W×391.5H×360D	442W×360H×340D	702W×763H×572D	702W×948H×625D	982W×1000H×750D
電力増幅器・コンソールラック	480W×189H×450D	554W×1462H×1010D	554W×1462H×1010D	554W×1462H×1010D	554W×1900H×1010D
ブロフ	365.5W×700H×434D	474.5W×1040H×495D	411W×810H×525D	411W×810H×525D	707W×1681H×946D
振動発生機	75	165	690	760	1650
電力増幅器・コンソールラック	35	290	300	300	600
ブロフ	16	31	60	60	245

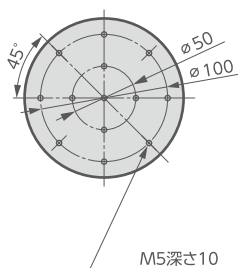
※下限振動数は、使用する振動計測器に依存します。

※振動試験装置を海外へ輸出する際は、加振力等の仕様により経済産業省の輸出許可が必要になる場合があります。詳細はお問い合わせください。

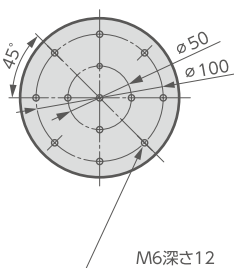
(注1)ショック加振力の増力はパワーモジュールの追加で対応可能です。

可動部取付パターン図

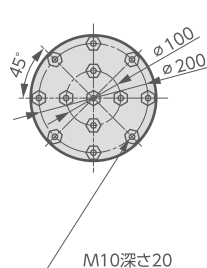
PCD-100-01



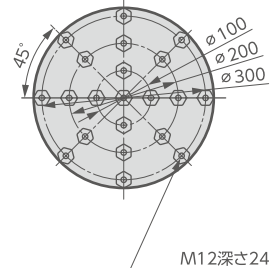
PCD-100-02



PCD-200



PCD-300



振動/温(湿)度 複合環境試験装置

バイプロ チャンバー
VIBRO CHAMBER



※振動制御装置は、コンソールラック・マウント方式です。
(オプション)

VCシリーズ汎用 バイプロチャンバー®

複合環境試験装置は、規定された温度および湿度の環境条件下で振動試験をさせる、複合条件の環境評価試験を行うための装置です。複合環境試験は、航空・宇宙産業分野の機器で信頼性評価試験として早くから行われてきましたが、近年半導体などの電子デバイスの急速な進歩と、樹脂系の複合材が多用される自動車産業においても、信頼性を確保するために欠かせない試験になっています。

エミックの複合環境試験装置「バイプロチャンバー®」は、従来、温度、湿度、振動と単独で行われてきた環境試験を、「温度」「湿度」「振動」の3条件を同時に試験ができるので、環境試験の大幅な時間短縮と、複合条件による過酷な信頼性評価試験を実施することができます。

“VIBRO CHAMBER”、“バイプロチャンバー”は、エミック株式会社の登録商標です。

バイプロチャンバー®仕様

選択項目	コード	仕様		
基本型式名	VC-062	600W×700H×600D mm	容積[252ℓ]	
	VC-082	800W×800H×800D mm	容積[512ℓ]	
	VC-102	1000W×1000H×1000D mm	容積[1000ℓ]	
種類	A	オープン		
	B	温度試験槽		
	D	温湿度試験槽		
冷凍機凝縮方式	A	空冷式		
	W	水冷式		
		無し		
槽機構	F	槽固定式		
	M	槽レール移動式		
複合方式	X	引き出し式		
	Y	底部脱着式		
	Z	丸穴式		
温度範囲	(01)／(02)／(03)	(01) RT+10℃～100℃	(02) RT+10℃～150℃	(03) RT+10℃～180℃※
	(21)／(22)／(23)	(21) -25℃～100℃	(22) -25℃～150℃	(23) -25℃～180℃※
	(31)／(32)／(33)	(31) -40℃～100℃	(32) -40℃～150℃	(33) -40℃～180℃※
	(41)／(42)／(43)	(41) -55℃～100℃	(42) -55℃～150℃	(43) -55℃～180℃※
	(51)／(52)／(53)	(51) -70℃～100℃	(52) -70℃～150℃	(53) -70℃～180℃※
温(湿)度調節方式	M1	デジタル式調節器		
	P3	LCDタッチキー方式プログラム温度調節器		
記録計	K	5.7型TFTカラーLCD、入力標準8ch(最大16chまで増設可)、データ保存はUSB端子、LAN接続にて遠隔監視可能		

※200℃オプション ※本装置を海外へ輸出する際は、温度範囲・加振力等の仕様により経済産業省の輸出許可が必要になる場合があります。詳細はお問い合わせください。



カンチレバー式

カンチレバー式(片持ち)の温(湿)度試験槽です。

試験槽の周囲にフレームが無く、供試品設置の作業が容易になり、作業性が大幅に改善します。

供試品を振動試験装置に搭載した状態で、温(湿)度試験槽を移動できます。



垂直方向



水平方向

水平・垂直切換用チャンバー 移動機構(オプション)

水平加振台が付属した振動試験装置と組み合わせて使用する、チャンバー用オプションです。

垂直に移動させるリフト機構と、水平に移動させるレール機構の組み合わせにより、チャンバーを水平加振台上と振動発生機上に、専用インターフェースによって簡単に結合することができます。振動試験装置と温(湿)度試験槽を切り離して、それぞれ単独試験機として使用することができます。



垂直方向



水平方向

オプション



水平加振台

水平加振台は、振動試験装置の最も身近なオプションです。大型供試品や取付姿勢を変更できない供試品に、水平方向の加振を行なう必要がある場合に使用します。家庭電化製品、コンピュータや事務機器の輸送試験、鉄道車両搭載機器、信号機や自動車部品の耐久評価試験、航空宇宙機器の環境試験など、用途は多岐にわたります。

最も多く使用される領域にあわせた汎用型 ST シリーズは、ベースの摺動石とテーブルとの間に、オイルを循環させる油膜スリップ方式を採用しています。偏心モーメントの拘束は、オイル循環式リニアベアリングによって強力にサポートされているため、重心の高い供試品や重心のずれた供試品を安全に加振することができます。ST シリーズは、耐荷重性と高精度を両立した最も実用的な水平加振台です。

水平加振台仕様

型式		ST-050-〇〇	ST-060-〇〇	ST-070-〇〇	ST-080-〇〇
有効テーブル寸法	mm	500×500	600×600	700×700	800×800
取付ねじ(標準)		M10	M10	M10	M10
ねじ穴ピッチ(標準)	mm	100	100	100	100
使用上限振動数	Hz	2000	2000	1800	1700
最大搭載質量	kg	500	500	600	600
総テーブル質量	kg	28~44(注1)	35~52(注1)	46~65(注1)	59~80(注1)

型式		ST-100-〇〇	ST-120-〇〇	
有効テーブル寸法	mm	1000×1000	1200×1200	
取付ねじ(標準)		M10	M10	
ねじ穴ピッチ(標準)	mm	100	100	
使用上限振動数	Hz	1500	1200	
最大搭載質量	kg	1000	2000	
総テーブル質量	kg	100~110(注1)	147~152(注1)	

(注1)使用する振動発生機との組み合わせによって変動

ベアリング式水平加振台

油膜スリップ方式を採用した ST シリーズに比べ、BT シリーズはベアリングで保持しているため、ST に比べ低コスト、数百 Hz までの輸送試験等に適しています。

ベアリング式水平加振台仕様

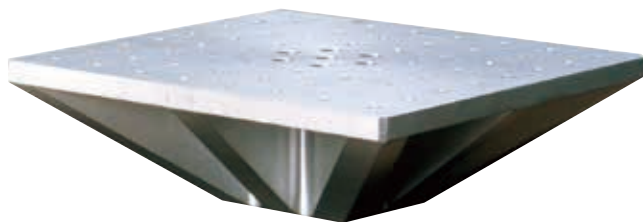
型式		BT-060-〇〇	BT-080-〇〇	BT-100-〇〇	BT-120-〇〇
寸法	mm	600×600	800×800	1000×1000	1200×1200
振動数範囲	Hz	~200	~200	~200	~200
テーブル質量	kg	42	65	93	150

※テーブル質量は使用する振動発生機によって変動します。
※特別注文で振動数範囲、最大搭載質量を増量することができます。

● 偏荷重補助機構・搭載質量増量機構 → P26 記載



垂直補助テーブル治具



垂直補助テーブルは、各種振動試験治具で最も多く使用される試料取付部を拡張する治具で、家庭電化製品、OA機器など大型製品をはじめ、食品、飲料、薬品などの梱包輸送試験に多く使用されます。この治具は、その仕様が重要であり、テーブル面積と上限振動数、質量の条件が密接に関係します。垂直補助テーブル VTシリーズは、利便性と汎用性を考慮し、各種テーブルサイズ、供試品取付ボルト用ねじ穴、L型フック(オプション)を用意しています。

垂直補助テーブル治具仕様

型式		VT-060-00-N-A	VT-060-00-N-A	VT-080-00-N-A	VT-080-00-N-A
テーブル寸法	mm	600W×75H×600D	600W×175H×600D	800W×75H×800D	800W×175H×800D
最大振動数	Hz	500	1000	200	500
質量	kg	30.5～31.5(注1)	58.0～59.0(注1)	48.5～49.5(注1)	81.0～82.0(注1)
取付ねじ(標準)		M10深さ15	M10深さ15	M10深さ15	M10深さ15
ねじ穴ピッチ(標準)	mm	100	100	100	100

型式	VT-100-00-N-A	VT-120-00-N-A	
テーブル寸法	mm	1000W×125H×1000D	1200W×150H×1200D
最大振動数	Hz	200	200
質量	kg	90.0~92.0(注1)	126.0~127.0(注1)
取付ねじ(標準)		M10深さ15	M10深さ15
ねじ穴ピッチ(標準)	mm	100	100

※材質はアルミニウム合金です。その他マグネシウム合金も製作します。
※特殊な供試品や振動条件など、特別注文の治具設計、製作を行っています。供試品の詳細、試験条件をご相談ください。
(注1)使用する振動発生機との組み合わせによって変動

格子型治具



格子型治具仕様

型式	VTL-060-00	VTL-080-00	VTL-100-00	VTL-120-00
寸法	mm: 600×600	800×800	1000×1000	1200×1200
振動数範囲	Hz: ~200	~200	~200	~200
テーブル質量	kg: 33	53	115	230

※テーブル質量は使用する振動発生機によって変動します。
※特別注文で振動数範囲、最大搭載質量を増量することができます。

- 偏荷重補助機構・搭載質量増量機構 → P26 記載

サイコロ治具

サイコロ治具 JSAシリーズは、電子部品、プリント基板をはじめ、各種センサ、電装品など、比較的小型軽量の供試品を、高振動数まで振動試験するための治具です。また、振動試験装置の振動数と治具固有の共振振動数、供試品の質量と治具の強度・剛性の特性を満たした治具設計、製作を行っています。



サイコロ治具仕様

型式		JSA-150-〇〇	JSA-200-〇〇	JSA-300-〇〇
寸法	mm	150W×150H×150D	198W×198H×198D	297W×297H×297D
最大振動数	Hz	2000	2000	1000
質量	kg	6	11～15(注1)	30～31(注1)
取付ねじ(標準)		M5深さ10	M6深さ12	M10深さ20

※X、Y、Z方向の試料取付板は、供試品に合わせて製作します。 ※質量は取付板の質量を含みません。材質はアルミニウム合金です。その他マグネシウム合金も製作します。
※特殊な供試品や振動条件など、特別注文の治具設計、製作を行っています。供試品の詳細、試験条件をご相談ください。
(注1)使用する振動発生機との組み合わせによって変動

オプション

振動発生機用

偏荷重補強・ 搭載質量増量機構

振動発生機にガイド機構を追加し、大きな偏心モーメントが発生する振動に対応します。さらに空気ばねを追加して、搭載質量を増量することができます。



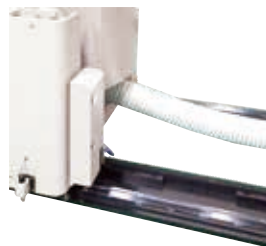
カウンタマス

質量の大きな供試品を振動する場合に必要なオプションです。振動発生機本体の振動を抑制します。



電動レール移動機構

振動発生機を電動でレール移動する機構です。温(湿)度試験槽を併設した場合や振動発生機を床ピットに設置した場合に使用します。



水平加振台用

電動回転機構

振動発生機を回転させる電動機構です。振動方向の変更が容易にできます。



テーブルリフトアップ機構

垂直補助テーブルを昇降させ、取付け取外しを容易にする機構です。作業負担の軽減と狭い作業空間の有効利用ができます。



水平垂直切換ダクト

水平加振台の振動発生機の方
向を変更するとき、振動発生機のプロフホースの取り回し
変更が不要になるので、取り
扱いが容易になります。



治具移動機構

垂直補助テーブルを移動架台
に載せ、取付け取り外しを容
易にする機構です。
作業負担の軽減ができます。



HVジョイント

ジョイントバーを介さずに水
平加振テーブルと直接ジョイ
ントすることが可能です。
垂直⇄水平加振の切り替え工
程が減り、作業効率が大幅に
向上します。



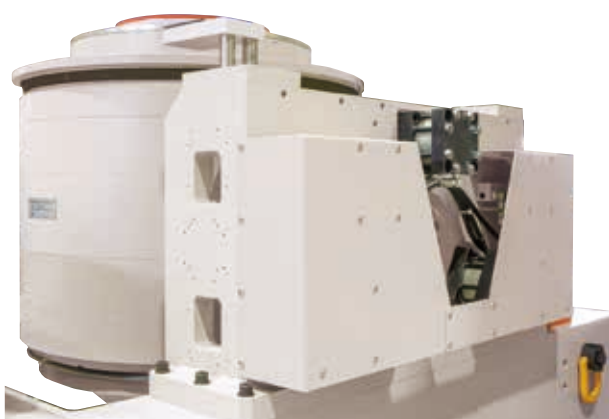


追加オプション

振動試験をスマートに進められるように、便利なオプションを新しく追加しています。

CEマーキング

欧州 (EU) で制定されている CEマーキングに、試験装置を適合することができます。



スタンド自動ロック機構

垂直 / 水平へ振動方向を変更するときに、振動発生機を自動で固定する機構です。

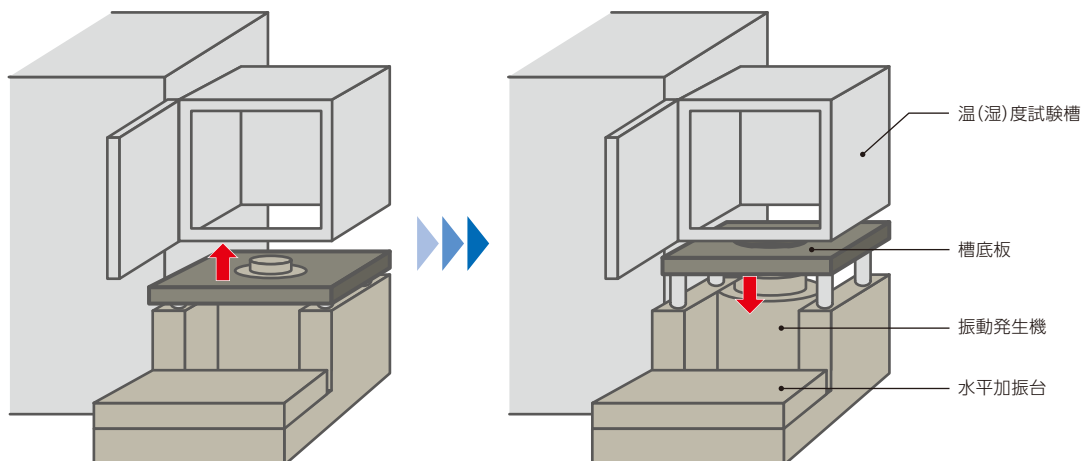
ボタン一つで振動発生機の方角変更と固定を自動で行います。(電動回転機構併用の場合)

温度試験槽を併設する場合など、狭い空間の作業や手作業の負担を大幅に削減できます。

温度試験槽底板昇降機構

温度試験槽の底板を昇降させる機構で、振動方向の変更、試験槽の設置を容易にします。

大きな底板を待避させる作業者の負担がなく、また待避スペースも不要になるので、設置運用スペースが小さくなります。



01
振動試験装置

02
振動制御装置

03
ソフトウェア

04
小型振動試験装置

05
衝撃試験装置

06
振動計測器

07
環境試験装置

08
応用製品

09
受託試験サービス他

FMシリーズ

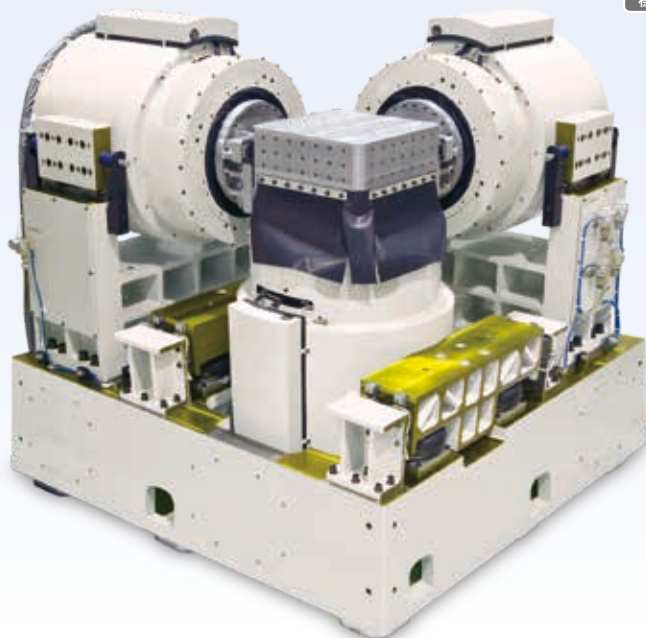


自動車機器



標準装備

オプション対応可



- 3軸同時加振が可能な、動電式加振システム
- MIL-STD-810G規格準拠
- 振動数5～2000 Hzに対応

- エミックが長年培ってきた動電式振動発生機と国際計測器が培ってきたリニアベアリングガイド機構を融合し完成した、3軸同時加振が可能な多軸振動システムです。
- 省エネドライブシステム「ECO Vibe neo」に対応している、環境にやさしい振動試験装置です。使用する加振力範囲を選択して、消費電力を削減することが可能です。
- 温度・湿度の試験槽を組み合わせ、複合環境試験装置にすることも可能です。

FMシリーズ仕様

型式		FM-20K/60-3D-040	FM-30K/60-3D-040	FM-40K/60-3D-050	FM-60K/60-3D-050
最大加振力(サイン)	kN _{0-p}	20	30	40	60
最大加振力(ランダム)	kN _{rms}	20	30	40	60
最大振動数	Hz	2000	2000	2000	2000(注1)
最大加速度(無負荷)	m/s ²	133	188	235	316
最大速度	m/s	1.2	1.2	1.2	1.2
最大変位	mm _{p-p}	60	60	60	60
最大搭載質量	kg	100	100	100	100
所要電力	kVA	80.4(26.8/軸)	126.6(42.2/軸)	171.0(57.0/軸)	204.9(68.3/軸)
ブレーカ容量	A	150	500	600	400
電源電圧	V	200	200	200	400
電源周波数	Hz	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60
電源相数	φ	3	3	3	3
可動部質量	kg	150	160	170	190
テーブルサイズ	mm	400×400	400×400	500×500	500×500
冷却方式		空冷	空冷	空冷	空冷

※下限振動数は、使用する振動計測器に依存します。

※テーブルサイズは、600×600mmも対応可能です。弊社営業にお問い合わせください。

※振動試験装置を海外へ輸出する際は、加振力等の仕様により経済産業省の輸出許可が必要になる場合があります。詳細はお問い合わせください。

(注1)最大加振力の振動数範囲は、～500Hzです。振動数500～2000Hzの加振力は、最大加振力の7割です。



FBシリーズ



自動車機器

輸送
(トラック)

建築



■ 輸送試験・地震評価用多軸振動試験装置

■ コストパフォーマンスに優れた、新しいタイプの振動試験装置

- 輸送振動試験、地震評価に最適な振動試験装置です。
- 3軸同時加振により実振動を再現します。
- 3軸切換により垂直・水平 2軸加振を順番に行えます。
- 振動発生機の軸方向の切換が不要となり、供試品の乗せ換えがなくなるため、トータルの試験時間を短縮できます。

FBシリーズ仕様

型式		FB-10K/50-3D-100	FB-20K/50-3D-120	FB-30K/50-3D-150	FB-60K/50-3D-150
最大加振力(サイン)	kN _{0-p}	9.8	19.6	29.4	59.5
最大加振力(ランダム)	kN _{rms}	6.9	13.7	20.6	41.7
振動数範囲	Hz	~200	~200	~200	~200
最大加速度	m/s ²	20	20	20	20
最大速度	m/s	1	1	1	1
最大変位	mm _{p-p}	100	100	100	100
最大搭載質量	kg	300	500	1000	1500
テーブルサイズ	mm	1000×1000	1200×1200	1500×1500	2000×2000
所要電力	kVA	80	101	212	264
ブレーカ容量	A	300	400	500	500
電源電圧	V	200	200 or 400	200 or 400	200 or 400
電源周波数	Hz	50 or 60	50 or 60	50 or 60	50 or 60
電源相数	φ	3	3	3	3
テーブル質量	kg	130	210	300	400
冷却方式		空冷	空冷	空冷	空冷

※ランダム最大加速度は、サイン最大加速度の約1/3です。

※下限振動数は、使用する振動計測器に依存します。

※振動試験装置を海外へ輸出する際は、加振力等の仕様により経済産業省の輸出許可が必要になる場合があります。詳細はお問い合わせください。

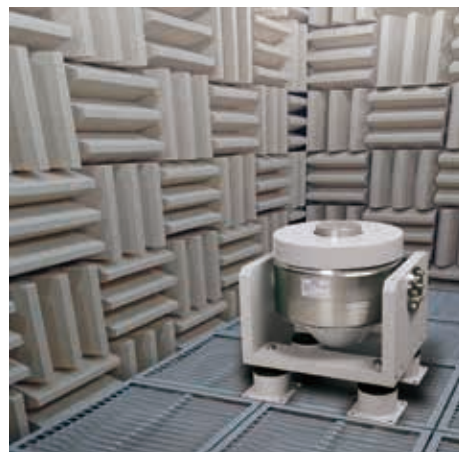
01
振動試験装置02
振動制御装置03
ソフトウェア04
小型振動試験装置05
衝撃試験装置06
振動計測器07
環境試験装置08
応用製品09
受託試験サービス他

ラトルノイズ試験用 振動試験装置

車が低騒音化し、走行時の振動で車内に発生する異音があらわになっています。本装置は振動により発生する異音(カタカタ音やキシミ音)を試験するための装置です。試験対象が部品単体(モータ、スイッチ等)からインパネまで大きさが異なるため、供試品の大きさに合わせて3機種をご用意しています。

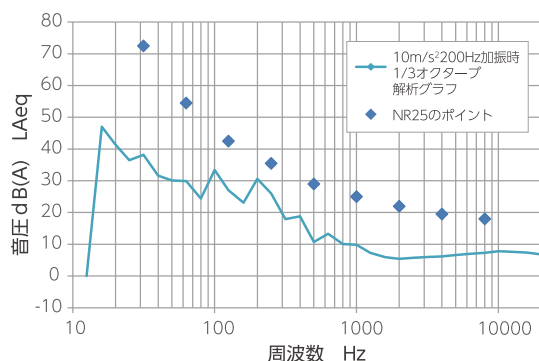
本振動発生機はそれ自体が加振音以外の音を極力低減させた特別仕様のもので、装置は、振動試験装置、音測定装置、防音(無響)室で構成されます。お客様のご要望により、音測定装置、防音室をご提案させていただきます。

写真提供：株式会社若林音響



9515-BSR

■ P10-BSRを防音パネルで囲った状態での騒音データ



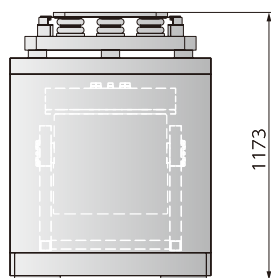
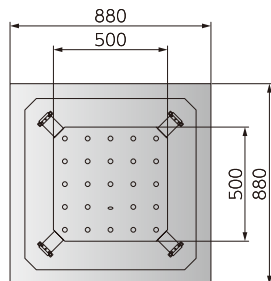
ラトルノイズ試験用振動試験装置仕様

型式		9514-BSR	9515-BSR	P10-BSR(参考)
加振力	N	300	600	2000
振動数範囲	Hz	5~300	5~300	5~300
最大加速度	m/s ²	40	40	40
最大速度	m/s	1.2	1.5	1.5
最大変位	mm p-p	15	15	30

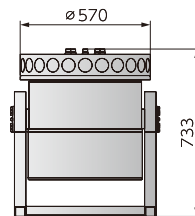
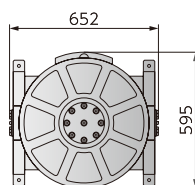
※仕様はテーブル寸法と搭載質量により変わります。

外観図

● P10-BSR(防音箱あり)



● P10-BSR



取扱代理店

国華電機株式会社
KOKKA ELECTRIC CO.,LTD.

本社 TEL: 06-6353-5551
京都営業所 TEL: 075-671-0141
滋賀営業所 TEL: 077-566-6040
奈良営業所 TEL: 0742-33-6040
兵庫営業所 TEL: 078-452-3332
姫路営業所 TEL: 079-271-4488
姫路中央営業所 TEL: 079-284-1005
川崎営業所 TEL: 044-222-1212

メールでのお問い合わせ: webinfo@kokka-e.co.jp